

座・タウズ

代表 佐々木睦男さん 会員11名



座 ・タウズは、歌うことが好きなカラオケ愛好者が集まり、昭和51年に16人で結成しました。会が結成されて今年で37年になります。

タウズという名前の由来は、うたを逆により複数形にしたもの

のだそうです。

結成のきっかけは、相沼勝利さんという方が自宅で歌の好きな人を集めてカラオケ教室を開いていて、その評判を聞いて集まった人たちによります。当時は、カラオケサークルは珍しく、新聞、テレビなどにも多く紹介されました。

長い活動の中で、チャリティダンスパーティーなどの開催や社会福祉施設への慰問も積極的に行い、現在は、3月に開催される「ふれあう心の文化広場」や10月の「文化祭」への参加を中心に練習に励んでいます。

活動は、村井昭一さんの指導の下、毎月3回火曜日に虻田ふれあいセンターに集まり、19時〜21時まで、カラオケで歌い、それをみんなで批評し合います。和気あいあいと楽しい雰囲気の中、一人ひとりがいざ歌いだすと真剣な表情に変わります。

カラオケ好きな人、歌を通じて一緒に楽しみたい人など、興味関心がある方は、代表の佐々木睦男さん(☎76-2762)まで連絡ください。

東奔西走

月浦ワインまつり、大秋穫祭と多くの人が訪れ、実りの秋を満喫しました。

あか毛、黒毛の和牛や野菜、果物、魚介類にそしてワインと洞爺湖周辺のジオ(大地)の恵みの素晴らしさを実感しました。

一方77年の有珠山噴火の翌年の10月24日に泥流災害が起き、その日に慰霊祭を長年継続している温泉小学校のとりくみの意味も深く考えていかなければなりません。

災害と恵みということを改めて考えさせられました。(H.O)

人口と世帯の動き 9月30日現在(先月比)

男	4,446人(+ 2)
女	5,133人(△13)
計	9,579人(△11)
世帯	5,093世帯(△ 8)

今月のワンショット



ふるさと散歩で紅葉が始まった財田ワットパスを歩く参加者ら